

堺市バリアフリー基本構想（改定版）【深井地区版、泉ヶ丘地区版、柁・美木多地区版、光明池地区版】（案）  
 についてのご意見の要旨と本市の考え方

	ご意見の要旨	市の考え方
○「Ⅰ. 整備対象地区の設定」		
1	<p>【泉ヶ丘地区】</p> <p>泉ヶ丘地区の重点整備地区について、現状では竹城台、宮山台、駅周辺が設定されているが、若松台1丁・2丁も追加していただきたいと考える。若松台1丁・2丁は、大蓮公園を挟んだ3丁目地区と比べても府営団地の戸数が多く、築年数が古いことに加え、高齢者の割合が高く、空き住戸も多い状況である。さらに、耐震性にも不安があり、阪神・淡路大震災の影響による路面のひび割れが現在も拡大している。大雨の際に盛土が崩れるのではないかと感じることもあり、避難場所である小学校への経路が寸断されると、大きく迂回しなければならない危険性もある。</p> <p>府営と市営という区分に関係なく、地域全体の安全性を確保するため、専門家による調査を行い、重点整備地区への追加をご検討いただきたい。</p>	<p>重点整備地区は、本市で選定した生活関連施設の立地を踏まえて見直しています。</p> <p>生活関連施設とは、バリアフリー法に規定される「高齢者、障害者等が日常生活又は社会生活において利用する旅客施設、公的施設、福祉施設その他の施設」です。本市では国の考え方を踏まえ、公共性の高い施設、施設規模が概ね2,000㎡以上となる建築物、駐車のために供する部分（駐車マス）の面積が500㎡以上の路外駐車場等を生活関連施設として選定しています。</p> <p>このことから、府営若松台団地を含む団地（市営、府営等に限らず）は生活関連施設として選定していません。そのため重点整備地区の追加は行いませんが、令和5（2023）年6月に策定した「堺市バリアフリー基本構想（改定版）【全市域版】」に記載のとおり、重点整備地区外においても都市基盤整備などに合わせ、広域的なバリアフリー化を推進します。</p>
2	<p>【柁・美木多地区】</p> <p>生活関連施設のバリアフリーも必要だが、泉北3号線では、そこへアクセスするための歩道が平坦でなく、足が悪い人が躓きやすい。生活関連経路として、各歩道を段階的に整備していただきたい。</p>	<p>ご意見について関係部局と共有し、高齢者や障害者をはじめ、すべての歩行者が安全で快適に通行できるよう、安全・安心な歩行空間の確保に向けた取組を検討します。</p>
○「Ⅱ. 地区の特性、バリアフリー化の主な課題」		
3	<p>【光明池地区】</p> <p>誰もが安全・快適に利用できるバリアフリー化は重要な政策である。しかし、光明池駅前の商業施設と一体化したコンクリートデッキの劣</p>	<p>ご意見について関係部局と共有し、高齢者や障害者をはじめ、すべての歩行者が安全で快適に通行できるよう、安全・安心な歩行空間の確保に向けた取組を検討します。</p>

	<p>化が全体的に著しく、景観面でも課題がある。光明池駅前が光明池地区の「顔」であり、最低限の美装化を検討できないだろうか。</p> <p>コンクリートデッキの劣化が進行すると、歩行などの使用上の危険性が生じるのではないだろうか。あと何年程度は安全に利用できるのか、耐久性の見通しを教えてください。コンクリートは「人生 100 年」と言われるが、現状で 40～50 年程度は問題ないだろうか。</p>	<p>また、コンクリートの耐久性は、適切な維持管理を行うことで長期にわたり保つことが可能です。引き続き適切な維持管理に努めます。</p>
4	<p>【泉ヶ丘地区】</p> <p>泉ヶ丘に近大病院も開院するし、ビッグ・アイやビッグ・バンなど障害者や子どもが多く集まる地区でもある。この地区のバリアフリーを進めることは、泉北ニュータウン全体の活性化にもつながると思う。ぜひ、頑張ってください。</p>	<p>ご意見ありがとうございます。いただいたご意見を参考に、今後も当該地区のバリアフリー化の推進に努めます。</p>
○「Ⅲ. 整備項目、整備目標時期及び整備主体」		
5	<p>【深井地区】</p> <p>水賀池公園のバリアフリー化の取組として当事者参画の機会を確保すると記載されているが、どのような機会を確保するのか。そこには障害者や高齢者も参加できるのか。</p>	<p>令和 4 年に「公共施設等のバリアフリー化推進協議実施要綱」を策定し、必要な施設整備について、計画検討等の適切な段階から高齢者や障害者等に参加いただく会議を実施し、当事者の参加機会の確保に努めています。</p> <p>なお、水賀池公園の整備については、高齢者や障害者等の当事者が参画する「公共施設等のバリアフリー化推進協議」を令和 6 年 8 月 29 日に実施しました。</p>
6	<p>【共通】</p> <p>視覚障害者にとって、鉄道駅のホーム柵の有無は死活問題である。</p> <p>また、ホーム柵があることで、多動傾向の子どもや酔っ払いの転落も防止することができると思う。早く設置してほしい。</p>	<p>すべての方が安心・安全に鉄道駅を利用できるよう可動式ホーム柵の設置について、継続的に鉄道事業者に働きかけます。</p>
○「その他」		

7	<p><b>【光明池地区】</b></p> <p>光明池駅前の商業施設は老朽化し、近年では空き店舗が目立っている。商業施設とコンクリートデッキを取り壊し、一体的に再開発する計画はあるか。駅前再開発プランを策定せず、現状維持で十分と考えているのか、方針を伺いたい。</p> <p>もし大規模な再開発計画となれば、民間資本の投入が不可欠と思われる。堺市として光明池地区で大規模再開発を行う場合、（泉ヶ丘の近大病院のように）それに見合った民間資本を誘致できるのか。</p> <p>光明池地区は堺市の南端で、和泉市との境界に接している。公共施設は少ないものの、大阪府警所管の「光明池自動車試験所」や大阪府の「母子センター」がある。今後は和泉市や大阪府と協議し、協同して再整備を進めるべきだと考えるが、当局の見解はいかがか。</p>	<p>本市では光明池駅前における将来的に想定される土地利用転換等を見据え、地域全体で調和のとれた土地利用の方向性と行政の取り組むべき施策の方向性を示した「光明池駅前地域活性化基本方針」を令和5年6月に策定しました。同方針では、民間施設更新など商業機能の維持・向上を促進することや、民間施設の更新と連動した公共施設の更新を検討すること等を取組の方向性として示しています。今後、駅前地域の民間事業者による施設更新が進む際には、同基本方針に沿った取組となるよう事業者への働きかけを行い、本市としても民間活力導入と連動した効果的な公共施設の利活用を推進します。</p> <p>また本駅前地域はご意見のとおり、本市と和泉市にまたがっています。今後、民間事業者による施設更新が進む際には、一体的な駅前地域として捉え、必要に応じて和泉市を含む関係者との連携や協議を行います。</p>
---	---	--